

平成 27 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO. 18 弁証法的行動療法 (DBT) 入門

講座の内容等：新次元の認知行動療法である弁証法的行動療法 (DBT) は、境界性パーソナリティ障害、気分の障害、不安障害などの治療に有効で、個人療法と集団スキル・トレーニングにより行われます。治療目標は、不適応・自己破壊行動を減少させ、生活の質を向上させ、精神的苦痛を軽減させるスキルを身につけることです。集団療法で習得する心理社会的スキル (マインドフルネス、対人関係保持、感情調節、苦悩耐性) は、個人療法において治療ストラテジー (弁証法、問題解決、バリデーションなど) を組み合わせて問題に取り組む過程で応用します。クライアントとのやり取りの事例解説とロール・プレイ体験によりストラテジーとスキルを初心者にも習得していただきます。

講師：中野 敬子 (跡見学園女子大学)

日時：平成 28 年 2 月 14 日 (日) 10:30~16:30

場所：文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 202 号室 (財)日本心理研修センター研修室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 50 名

参加費：社)日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000 円
その他 7,000 円

ポイント：2

申し込み方法：(社)日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
<手順の説明>
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。